

各 位

上場会社名 GFA株式会社
 代表者 代表取締役 松浦一博
 (コード番号 8783)
 問合せ先責任者 取締役 平野公久
 (TEL 03-5532-1031)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	営業収益	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	40	△32	△32	△32	△2,126.95
今回修正予想(B)	24	△50	△50	△50	△2,842.08
増減額(B-A)	△16	△18	△18	△18	
増減率(%)	△40.0	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	69	△22	△22	△32	△2,155.28

修正の理由

当社の主要業務であるストラクチャリング業務におきまして、既存顧客に係る新規スキーム組成の進捗が緩やかになっていくこと、一部の案件についてクロー징が下期にずれ込んだこと、並びに平成24年7月13日付開示「ゲートキーパー株式会社との業務提携の解消に関するお知らせ」にて公表しておりますとおりゲートキーパー株式会社との業務提携を解消したことに伴い、新規顧客開拓が停滞したこと及び予定していた新規事業への取り組みが困難となったこと等から、ストラクチャリング業務収益が当初の想定を下回っております。

また、不動産担保ローン業務におきまして、自己資金の最大限の活用に努めつつも案件の見極めを慎重に行っていることから、貸出残高は前事業年度末比伸長したものの当初想定レベルには達せず、不動産担保ローン業務収益は計画比未達となっております。

以上から、第2四半期累計業績予想について、前回公表の予想数値を下回る見込みとなりました。

なお、通期業績予想につきましては、ストラクチャリング業務の強化策や新しい事業分野への経営資源の投入案等、現在精査検討中であり、確定次第速やかにお知らせする予定です。

* 上記の予想は本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上